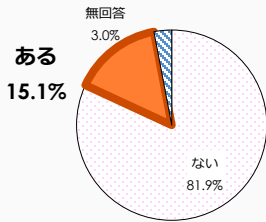


令和5年度(2023年度)
檜山管内いじめ問題等対策連絡協議会(概要)
令和6年2月22日実施

現状

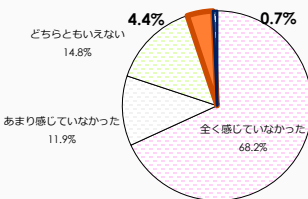
北海道の現状から管内においても...

在籍中の児童生徒が自殺したことがあるか

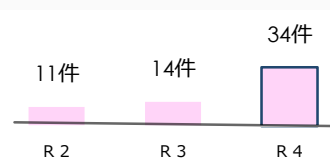


【児童生徒の自殺を予防するためのプログラム】

自殺の可能性を予見していた
少し感じていた とても感じていた



北海道における重大事態の発生件数



【児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査】

- ・在職中に児童生徒が自殺したことがあると回答した教員の割合は15.1%
- ・そのうち自殺の可能性を予見していた教員は、5.1%
- ・重大事態の発生件数は年々増加傾向にあり、R4は前年度から20件増加

講話

自殺予防教育の実際

北海道教育大学函館校准教授

本田真大様

- ・自殺予防教育等の未然防止教育について
- ・自殺予防プログラムの活用について

○檜山版ストレスマネジメント
教育指導資料

「ストレスと上手に付き合う」



スクールネット用

※ドメインが
「@hokkaido-c.ed.jp」の方

その他の方



令和3年度檜山教育局
(本田准教授の助言の下に作成)

協議

自殺予防教育にどのように携わっていただけるか
～今できること、これからやること～

【構成員から】

いじめや自殺予防の環境整備・充実に向けて、子どもを中心としながら学校と各関係機関が協力しながら進めたい。

地域で心の健康について理解を深め、各関係機関と連携を図った取組を推進したい。

子どもたちが安心・安全に生活できるよう、日常的にSOSを出せる雰囲気づくりを進めたい。

まとめ

自殺予防教育を進めるために...

学校と関係機関
が連携した組織
体制の整備

子どもたちを
守る地域づくり

危機感をもった
日々の対応

管内全体で子どもたちが自ら命を守る力を
身に付ける取組を進めましょう